

2026年4月27日
株式会社クリーンエネルギーコネク

ごうぎんエナジーとクリーンエネルギーコネクが オフサイトコーポレート PPA サービスで業務提携 －地域脱炭素の実現に向け、 自治体や企業のお客様向けにグリーン電力ソリューションを提供－

ごうぎんエナジー株式会社（島根県松江市白潟本町 71 番地 代表取締役社長 安喰 哲哉、以下「ごうぎんエナジー」という）と株式会社クリーンエネルギーコネク（東京都千代田区大手町 2-2-1 代表取締役 内田 鉄平、以下「クリーンエネルギーコネク」という）は、自治体や企業の脱炭素や再生可能エネルギー導入の課題に対し、オフサイトコーポレート PPA サービスを含むグリーン電力ソリューションをご提供することについて、業務提携契約を締結しました。この取り組みにより、両社は、山陰エリアの地域脱炭素の実現に貢献してまいります。

●業務提携の第 1 弾として山陰合同銀行向けにオフサイトコーポレート PPA サービスを提供

業務提携の第 1 弾として、ごうぎんエナジーはクリーンエネルギーコネクの協力のもと、山陰合同銀行（島根県松江市魚町 10 番地 取締役頭取 吉川 浩）向けのオフサイトコーポレート PPA サービスについて 2026 年 4 月 1 日よりサービス提供を開始しました。



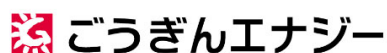
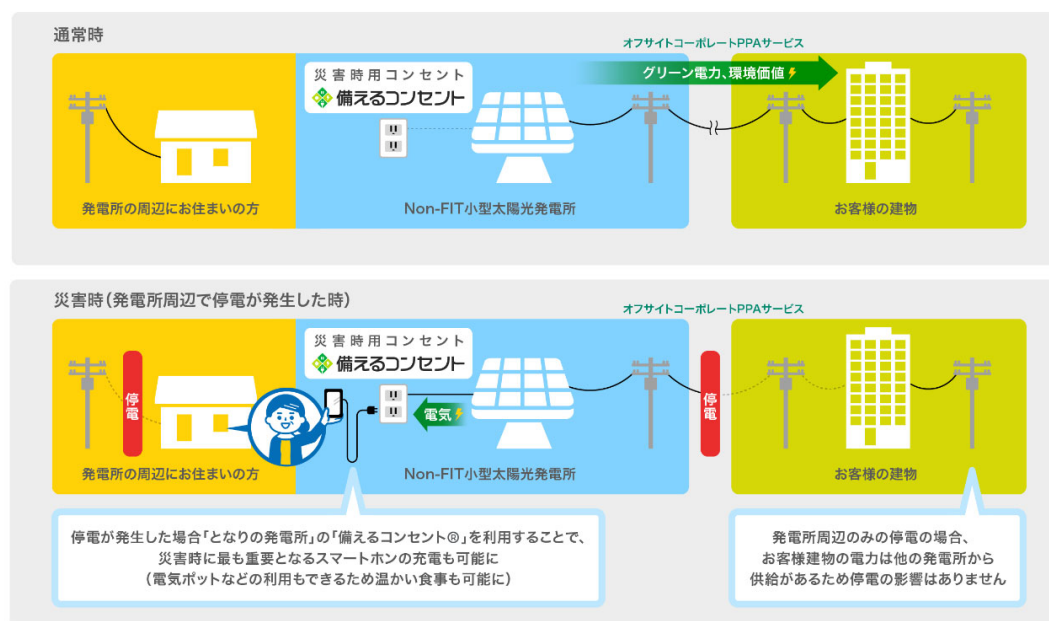
●山陰合同銀行全体の CO2 排出量を 13%削減

山陰合同銀行向けのオフサイトコーポレート PPA サービスでは、山陰合同銀行専用の Non-FIT 小型太陽光発電所を新たに 11 か所開発し、発電された電力と環境価値を、山陰合同銀行の 30 支店に提供します。今回の取組による CO2 排出量の削減効果は、年間約 500 t-CO2 を予定しており、山陰合同銀行全体の Scope-2 排出量の約 13%（2024 年度比）に相当します。

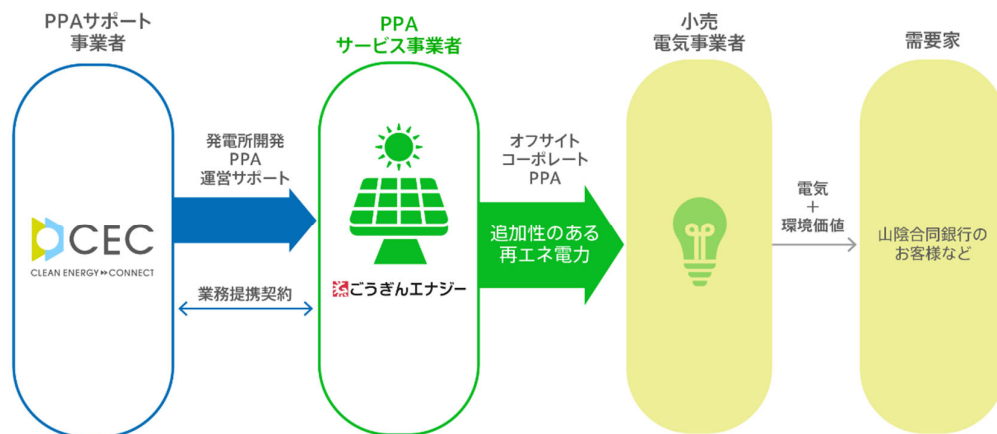
●災害時の停電対策により、発電所周辺の地域レジリエンスにも貢献

今回開発する山陰合同銀行専用の Non-FIT 小型太陽光発電所には、クリーンエナジーコネクが提供する「備えるコンセント®」を導入しています。「備えるコンセント®」とは、発電所の設置地域で災害等により停電が発生した際、周辺にお住まいのみならず太陽光発電で発電した電気を利用できる、災害時用コンセントです。ごうぎんエナジーとクリーンエナジーコネクは、発電所の設置地域における災害時の停電対策（レジリエンス向上）に貢献することを目指します。

災害時用コンセント「備えるコンセント®」の利用イメージ



ごうぎんエナジーとクリーンエナジーコネクは、今回の山陰合同銀行向けのオフサイトコーポレート PPA サービスの取組みを企業の CO2 削減の具体的な事例としてご紹介するとともに、自治体や企業のお客様の脱炭素の実現に向けた具体的なソリューションとしてご支援を行うことで、地域脱炭素の実現に貢献してまいります。



●クリーンエナジーコネクトについて

クリーンエナジーコネクトは、脱炭素経営企業・RE100 参加企業等のお客さまにとって最適なグリーン電力の導入計画の立案から実行支援、そして導入後の効果検証および目標達成までのグリーン電力ソリューションをスピーディーかつ柔軟にワンストップで提供する会社です。

主に、耕作放棄地を活用した Non-FIT 小型太陽光発電所を、全国に分散して設置（2026 年 3 月現在 2,700 か所）することにより、スピーディーなグリーン電力の導入と、計画的な CO2 削減を実現しています。現在、第一生命保険様、NTT グループ様、東急様、野村不動産様、ヒューリック様、スギホールディングス様、富士フイルム様、Amazon 様、Google 様等の脱炭素・RE100 の目標達成をサポートしています。

本件に関するお問合せ先

株式会社クリーンエナジーコネクト

コーポレート本部

E-mail : info@cleanenergyconnect.jp